

# 実践哲学研究

## 増刊第1号

- 
- 哲学することへの反省……………藤野 寛 (1)
- 道徳の地盤……………前田 義郎 (19)  
——カント「道徳形而上学」の問題——
- 精神分析から見たエゴイズムの起源……………田村 公江 (41)  
——パラノイア的人格構造と攻撃性——
- 政治・生命・倫理……………柳澤 有吾 (57)  
——ドイツ刑法218条改正問題をめぐって——
- ライプニッツの力学構想……………松王 政浩 (75)  
——「原始的力」の根源性をめぐって——
- 後 記…………… (87)
- 

京都大学文学部倫理学研究室内  
実践哲学研究会

# 实践哲学研究

增刊第 1 号

## 増刊第1号後記

1. 当会初の試みとして、『実践哲学研究』増刊第1号を世に送ることとなりました。この試みは、既に投稿権の満了している元・前会員のためにも、研究成果の公表と研鑽の場を設け、当会の活動の発展と充実をはかろうという趣旨に基づくものです。同時発行となります本号(第17号)とともに、当増刊号に対しましても、皆様方のご意見、ご批評、ご指導を賜わりますよう、よろしくお願い申し上げます。
2. 当増刊号の発行に当っては、その発案から資金面に至るまで、当会代表の加藤尚武教授より、数々のご支援、ご配慮を賜りました。新たな試みに伴う困難の予想から当初は尻込みしていた大学院生・OD生たちを叱咤激励された教授の強力なご支援がなければ、当増刊号が陽の目を見ることはなかったでしょう。ここに特に記して、会員一同より深い感謝の意を表します。
3. 増刊号の発行を今後も継続し、軌道に乗せてゆくためには、賛助会員の皆様の暖かいご支援が不可欠と考えております。本号に対する引続いてのご支援と並んで、増刊号に対しましても、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

発行 実践哲学研究会

〒606 京都市左京区吉田本町  
京都大学文学部倫理学研究室内  
郵便振替 01020-1-27560

発行日

1994年11月1日

代表

加藤 尚武

(定価 800円)

# STUDIEN ZUR PRAKTISCHEN PHILOSOPHIE (JISSENTETSUGAKU-KENKYU)

November 1994

---

## INHALT

Überlegung zum Philosophieren .....	FUJINO Hiroshi (1)
Boden der Sittlichkeit	
—das Problem der ‚Metaphysik der Sitten‘ bei Kant—	
.....	MAEDA Yoshiro (19)
L'origine de l'égoïsme au point de vue psychanalytique	
—La structure paranoïaque de la personnalité et l'agressivité—	
.....	TAMURA Kimie (41)
Politik, Leben, Ethik	
—Zum Problem der Neuregelung des §218 STGB—	
.....	YANAGISAWA Yugo (57)
Le projet de la dynamique de Leibniz	
—Quelle est la force «primitive»? —	
.....	MATSUOH Masahiro (75)
Nachwort .....	(87)

---

VERÖFFENTLICHT UND HERAUSGEGEBEN VON

DER GESELLSCHAFT FÜR STUDIEN ZUR PRAKTISCHEN PHILOSOPHIE  
AN DER UNIVERSITÄT KYOTO

(KYOTO DAIGAKU JISSENTETSUGAKU-KENKYU-KAI)

KYOTO JAPAN